



### 拝啓、会員様 ~森協会長のひとこと~

あつという間に12月。今年も残すところ僅かとなりました。特に40歳を超えた近年は時が経つのが早くなったと感じています。

年明けの豪雪に始まり3月には東日本大震災、そして夏の台風被害等々過去に例を見ない程の多事多難な1年でした。

来年は・・・などと軽々しく口に出る状況ではまだまだありませんが、少しでも笑顔が増える1年になる事を心より祈りたいと思います。

まずは今年1年を振り返り、来る新年のため「有意義な年の瀬」をお過ごしください。

少し早いかもしれませんが、皆さん良いお年を！

## 会長杯ゴルフコンペ

11月23日(祝)グリーンパーク大山ゴルフ倶楽部において森協会長杯が開催されました。

当日は東部から6名、中部から5名、そして西部から21名の参加があり、森協会長の挨拶でスタートしました。

この日は、肌寒く雨も心配されましたが、参加されたメンバーは寒さも忘れ、楽しみながらも真剣な眼差しでプレーされていました。

## ちょっと聞いてや!!

最近、喜怒哀楽(感情)を表に出す人が昔に比べて減っていると思います。特に若い人たちがそれを感じます。全ての人々がそうではないのですが、一般的に多い様な気がするのはいずれでしょうか？

中央会にしても同じ事が言えると思います。以前は熱い先輩方が沢山おられました。だから衝突も多々起こって居ましたが、その分結び付きも強かった様に思います。最近の中央会がそうでないと言っている訳では無いのですが、せつなく縁あって一緒に集っている訳だから熱く語り合い、のほせる事が出来る場所が中央会であってほしいと思うし、私達自身がそうして行かなければいけないと思います。(副会長:長田 賢一)



時折、スーパーショットが出るなど大いに盛り上がりがありました。激戦の結果、上位は西部勢が独占し優勝は竹ノ内会員でした。おめでとうございます。

その後、炉端かばに会場を移し表彰式・懇親会も開催され、さらに親睦が深まった一日となりました。ゴルフをした事のない私は、取材だけの参加でしたがコースへ出てプレーを覗いていると自分も始めてみようかな~と思いました。(記事:野口)

## 11月度委員会報告

**人間力開発委員会**  
平成23年11月5日(土)於:和カフェ茶々 出席者/12名  
議題/役員会報告  
・松江YEGとの交流事業経過報告  
・新入会員オリエンテーション開催について

**政治経営委員会**  
平成23年11月10日(木)於:米子コンベンションセンター 出席者/14名  
議題/役員会報告  
・総合特区についての勉強会  
・その他

**地域ビジョン委員会**  
平成23年11月9日(水)於:レストランぶどうの木 出席者/17名  
議題/役員会報告・12月例会について  
・会員拡大について  
・上半期の活動についての意見交換

**広報委員会**  
平成23年11月8日(火)於:ホテルサンルート米子 出席者/14名  
議題/役員会報告  
・ハンサム発行について  
・11月担当例会について  
・その他

**総務委員会**  
平成23年11月9日(水)於:中国料理 大連 出席者/17名  
議題/役員会報告  
・10月担当例会の反省  
・1月新年例会について  
・会員拡大について

### 12月役員会報告

12月役員会が平成23年12月1日(木)海潮園にて開催されました。

当日の主な議題は以下の通りです。  
・11月例会報告・12月例会開催の件  
・1月例会開催の件  
・新入会員オリエンテーション開催の件  
・その他  
\*なお、詳細につきましては、各委員長までご参照下さい。

### 12月例会案内

と き:平成23年12月14日(水) 19:00~21:00  
と ころ:ホテルサンルート米子 2F芙蓉の間  
内 容:委員会活動の振り返りと決意表明  
~活動に対する相互理解~  
担 当:第37期地域ビジョン委員会

### 編集後記

言葉は本当に難しい。11月例会で得た教訓です。自分の思いを口頭だけで相手に伝えるというごく当たり前の技術は、生まれた時から今までに積み重ねた訓練の賜物であり、その両親の苦勞を育児を通じて痛感しています。(記事:長谷川)

### 新入会員

**地域ビジョン委員会**  
**伊坂 明** A型  
株式会社 皆生ランドホテル 取締役副社長  
旅館業  
〒683-0001 米子市皆生温泉4-18-4  
TEL 33-3531 FAX 33-3607  
H23.11(11月)入会 (KT) 080-3539-0577  
(推薦者) 松本(啓) 須山(裕)  
(EM) a-isaka@kaike-grandhotel.co.jp  
S46.03生

### 新入会員

**人間力開発委員会**  
**三嶋 真樹** A型  
三光(株) 製造部長  
廃棄物処理及び石油製品販売業  
〒684-0034 境港市昭和町5番地17  
TEL 44-5367 FAX 42-3864  
H23.11(11月)入会 (KT) 080-5625-7339  
(推薦者) 土岐(啓) 岩田(剛)  
(EM) mikamo@sankokk-net.co.jp  
S46.01生

# 成長 Handsome

Handsome CONTENTS December 2011

**巻頭記事** 11月例会開催  
第18回中海テレビ放送杯  
野球大会  
会長杯ゴルフコンペ  
OB訪問  
循環器クリニック花園内科医院  
花園 直樹OB(第33期ご卒業)  
連載 拝啓、会員様  
~森協会長のひとこと~

相互理解と協調  
2011.12 No.279

発行人/鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 森脇 哲雄 編集責任者/担当 副会長 小川 敦弘 制作・編集 37期広報委員会/委員長 松尾 友雄 印刷所/東京印刷(株)

### 特集 企業紹介

東亜ソフトウェア株式会社 角田 昭生  
連載  
おすすめビジネス本 福山 輝展  
委員会訪問  
中央会を振り返って 向井 智之  
佐々木 雅彦  
ちょっと聞いてや!! 副会長 長田 賢一  
12月例会へ向けて  
地域ビジョン委員会 委員長 長谷川 洋司

## 11月例会開催!!

平成23年11月15日  
ホテルサンルート米子



冒頭に森協会長より「毎年恒例の会社の慰勞会を行いました。同じく中央会100名の会員の皆さんと出会ったことを大切に、そしてもっと有意義な時間を皆さんと過ごしていきたいと考えています。本日の例会は講師先生から刺激のあるお話が聞けるそうです。受け身ではなく積極的に参加する気持ちを持って、皆さんと有意義な時間を過ごしたいと思います。」とご挨拶をいただいた。

横手了氏をお招きしてご講演いただいた。横手氏は通信販売のコンサルタントとして全国を飛び回り、様々な企業と連携して「モノが売れない時代に売れる商品」を世に送り出す手助けをしておられる。



前半は、実際にコンサルティングを行った例としてフリーズドライのお味噌汁の商品を挙げられ、売れた理由は商品の全てを時流に合わせて工夫したからであり、「余計なことはせず、信念を持って良い商品を作れるか」、



「いかに消費者目線に立ち、かゆい所に手が届く商品を作るか」が通販をすすめる上で一番大切である、と経営の概念(マーケティングとイノ



ベーション)を交えながらご説明いただいた。

後半は通販の構造についてご紹介いただいた。通販事業は日本全体で2010年に約4.7兆円と現在右肩上がりであると前置きされ、売上ランキングの紹介、通販の基本的な仕組み、通販売上の構造、優良顧客を増やすテクニック、売れる商品の条件、広告媒体の活用方法を説明いただいた。最後に「これから通販をお考えの方は自信をもって、勇気をもって一歩前に踏み出して参入してみてください。」と締めくくられた。30分の質疑応答は活発に行われ、相談者は商売に役立つヒントを沢山いただいた。限られた短い時間の中で通販の仕組みは勿論、商売の基本的な考え方、実直に真剣に商売をする事を心掛ければ必ず成功する事を教わった素晴らしい講演だった。(記事:遠藤)



続いて新入会員の伊坂明会員(皆生ランドホテル)、三嶋真樹会員(三光株式会社)へのバッジ授与が行われた。

今日は「命をかけて仕事しろ!~夢と、希望と、信念を~」をテーマに、株式会社ディーエムネットワーク代表取締役社長

### 11月例会を終えて...

今回の11月例会、何か「気付き」がありましたか? 「気付き」を持ち帰る事ができたでしょうか? 株式会社ディーエムネットワーク代表取締役社長 横手了氏をお招きし「命を懸けて仕事しろ!」~夢と、希望と、信念を~というタイトルでご講演頂きました。90分という限られた時間の中で「何かしらの気付き」があったのではないでしょ

### 広報委員会 委員長 松尾 友雄

うか。その「気付き」を各社に持ち帰り検討し実践してみてください。それが「ビジネスチャンス」もしくは「ビジネスへの発展」になるものだと思います。一歩踏み出す勇気が必要を言われておられました。最後になりますが、夢や希望を持ち信念を持って頑張りましょう。本当にありがとうございました。

## 12月例会に向けて



37期の活動もあつと言う間に折り返し地点へ差し掛かりました。

そこで会員の皆様に各委員会がどんな活動を行ってきたのかを知る事も必要ではないかと考えます。

第1部を「委員会活動の振り返りと決意表明」と題し、上半期の取り組み状況を各委員長より報告して頂き、下半期に向けた熱い思いを語ってみたいと思います。

第2部に忘年会を開催し、半期を終え皆さんの労をねぎらい、共に下半期の活動に向けた活力となるようにし、委員会ごとに更なる結束を深めていただけるようにオークション・委員会対抗戦のアトラクションなど内容盛りだくさんとなっております。皆で多めに語り、笑い、騒ぎたいと思います。多くの会員の皆様にご参加いただきますよう宜しくお願い致します。

PS.私のスベリっぷりも必見です！

(地域ビジョン委員会 委員長 長谷川 洋司)

## 私のおすすめの一品

織戸 健司



私がおすすめる一品はスマートフォンです。

2、3年前まで私の携帯電話に対する感覚は電話と簡単なメールができる、それだけのものでしたが、スマートフォンを使いだしてから劇的にその在り方が変わりました。

電話のみならずパソコンとしての機能も搭載しており、外出先でのメールの送受信また検索、そして時にはナビとして、できることが無限に広がっています。

また便利で面白いアプリが数多くあるのも特徴です。

全部は紹介しきれませんがDropbox, Evernote等ビジネスで役立つものや最近流行りのtwitterやfacebook等の簡単に使えるコミュニティツールも例に挙げられます。

こんな便利なスマートフォンですが、なんと月額5,705円〜で使用できます！

興味のある方は是非ご連絡を！お待ちしております。

## おすすめビジネス文庫

紹介者:福山 輝展 会員

### 『リーダーになる人に知っておいてほしいこと』

松下幸之助 著



私が紹介させて頂くこの本は、松下電器を一代で築き「経営の神様」と呼ばれ、政財界へ多くの人材を輩出している松下政経塾の創設者としても知られる、松下幸之助氏が次世代のリーダーへ向けて伝えたかった事を松下幸之助の言葉、そのままにまとめたものです。

その言葉は分かり易く、生きていく上で当たり前のように、しかし、なかなか出来ない事。その言葉の根底にあるのは人間としての成長が大切だという事であり、政治や経営といった枠にとらわれず人としてどうあるべきかを説いた本に思えます。

普段読書をしない私ですが、その言葉に引き込まれ、彼に実際に語りかけられているような錯覚を覚え、その言葉がスーッと心に入ってきました。お勧めです。

## 企業紹介 東亜ソフトウェア株式会社 角田 昭生

東亜ソフトウェア株式会社は、お客様に最適な IT 導入プランをご提案するために、信頼できるパートナーとして総合的な体制を整え、ご要望にお応えします。

弊社の強みは、お客様をトータル的にサポートできることです。ソリューション事業として、情報化の相談から、分析・提案、情報化実施請負まで、一貫したサポートをご提供致します。

オリジナルソフト製造として、新システム構築や既存システムとの融合、さらにオープン化への対応等、目的や環境に合ったシステムをご提供致します。

ネットワーク構築では、事業規模に合わせたネットワークの提案・設計・導入・保守の他、VPN等を利用して各拠点を結ぶWANの構築もお任せください。

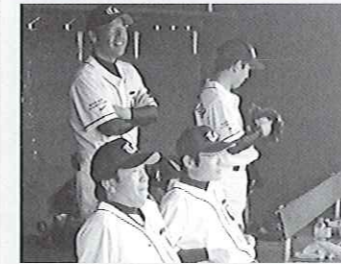
ソフトウェア販売・機器販売においても、お客様のご要望に合わせたパッケージソフト・情報機器の選定をし、無駄なく満足いく構成を致します。



## 第18回中海テレビ放送杯野球大会 平成23年11月13日 西伯カントリーパーク

平成23年11月13日 西伯カントリーパーク 相手 サザンスターズ(1回戦)

平成23年11月20日 西伯カントリーパーク 相手 南米クラブ(2回戦)



雨に流され続け、先送りされていた第18回中海テレビ放送杯野球大会の初戦が行なわれました。試合前の円陣で北口監督から「今年は練習試合や練習も出来ない状態での試合になるが、全力で戦おう」と檄が飛びます。



1回戦は、広山投手が苦しみながら完投し、6対1の完勝でした。続いて2回戦は11月20日に南米クラブと行われ残念ながら敗北しました。この悔しさを糧に来年こそは優勝出来る様に頑張りたいと思います。

この試合がTSC野球部に長年貢献された、増井先輩と土岐先輩の最後の試合となりました。本当にご苦労様でした。

最後になりましたが、いつも応援して下さるOBの皆様、そして現役会員の皆様、本当に有難うございました。

(記事:廣山)

## OB訪問

循環器クリニック花園内科医院 花園 直樹OB (第33期ご卒会)



今月は循環器クリニック花園内科医院の花園直樹OB(第33期ご卒会)を訪問しました。

OBは16年間の東京生活から帰郷された当時、絶望感や環境になじめず苦しんだ時期もあったが、お知合いの14期ご卒会、有和寛之OBに交友関係や視野を広げるために中央会入会を進められたそうである。「自ら進んでの入会ではなかったので、2~3年は仲間意識の違いや団体行動に違和感を感じ、なかなか馴染めなかった。自分が変わったのは委員長を引き受けた時。委員会活動が難しく苦しい中、メンバーを取りまとめ、

活動出来たことがきっかけで中央会の意義を感じた。」と入会当時を振り返っておられました。「中央会で一番の思い出は32期のわくわく発掘委員会。(今までこんな委員会はなかったのでは?)勉強会とは違い、外に出て地元の良いところを探し出す面白さ。自然とふれあひながらの委員会活動はとても楽しかったし、バーベキューも何回したかなあ!」と終始笑顔でした。

最後に現役会員へ「在籍中に会話もしなければ発言もしない会員が居た。個々にポリシーはあると思うが、中央会会員としてのポリシーより、自らの殻を破って積極的に自分を売り込んで欲しい。自らが入っていく事により、仲間作りや中央会活動に意義を感じ、楽しくなっていくと思うよ。」と自らの経験を踏まえたお言葉をいただきました。花園OBには業務中のお忙しい中、取材にご協力頂きまして誠にありがとうございました。(記事:石川)

## 委員会訪問

～政治経営委員会～



平成23年11月10日、米子コンベンションセンターにおいて、政治経営委員会によるオープン委員会が開催されました。

「とっとり発 生活起点型新成長特区」と題し、鳥取県商工労働部産

業振興室長次世代環境産業室長 坂井崇行氏をお迎えし、講演45分、質疑応答45分の計90分に行われました。県西部にはスマートグリッドの分野、電気自動車の分野、医療の分野などにまだまだ発展のポテンシャルがあり、そこにあるさまざまな規制を緩和し、新規投資を呼び込めば、生活満足度は5%向上し、新規に雇用が920人生まれ、地域活性化につながるという内容でした。

質疑では「920人の雇用は確実か」「大企業だけもうかるのか」「地元でどんな還元が実際あるのか」など様々あげられ、最後に「県西部の方と具体的に意見交換するのは初めてで、有意義であった」と先生が締めくくり閉会した。具体的に西部発展につながる話だけに、たくさんの具体的な質問での意見交換が行われたのが一方的な講演と違い印象的でした。(記事:宮崎)

## 中央会をふりかえって...

向井 智之 会員 (H10.05入会)



平成10年の入会から早いもので約14年が過ぎ、いよいよ卒会の年度になりました。

長かった中央会生活を振り返ってみて、会に対してあまり役に立っていません。このような自分でも中央会の活動を通じてたくさんの方との出会い、貴重な経験をさせて頂き、入会当初の自分から随分と成長させて頂いたと感謝しています。

もしも中央会に入会していなかったら、いったいどういう考え方をしていたのか。

『きっと今の自分の考え方ではなかったらうな』とったりもします。

また、卒会年度が近づくと36期には委員長も経験させて頂き、今までは違う立場で中央会に係わらせていただきました。この1年間は自分の中でも非常に価値のある1年であり、終わった時には何ともいえない達成感を味わうことが出来ました。

残り数ヶ月の中央会生活ですが、少しでも多くの思い出を作って卒会出来たらと思います。ありがとうございました。

## 中央会をふりかえって...

佐々木 雅彦 会員 (H16.10入会)



平成16年の10月にほとんど予備知識のないまま入会し、7年たった今、いよいよ数ヶ月で卒会となりました。思い出や友人も沢山出来ましたし思い残すことはあまりないと考えていたのですが、ふと最近では、あの時にもう少し頑張っておけば良かったなと思い出したりしています。

入会してすぐのゴリエダンスの猛練習、先輩より教えて頂いた特訓に近いお酒の飲み方、4年連続で参加した厄落としての会、個性豊かな歴代委員長の下での委員会活動、今年度の地域防災フォーラム、長く努めた応援団長、そして、自らが委員長として先頭にたった33期ビジネス委員会でのOB交流会や安来YEGとの初の勉強会など、色々な事がありました。

仕事との調整に苦心することも多かったですが出席や参加した時は、楽しみながら本気に取り組むことが大事だと思っていました。やる気を出しすぎた時は周りの方に迷惑をかけていたかもしれませんが、何をしても皆さんに大変お世話になりました。中央会に在籍できた事は幸運でありましたし心から感謝をしています。皆さん、是非良い思い出を、自己研鑽を続けながら作ってってください。中央会は最高の場だと思いますよ。